別記様式第３号　実務研修記録（様式例）

日数	研修者名		研修実施者（遊漁船業務主任者）	氏名	
				経験年数	
	実施日	実施時間	業務の形態※１	実施海域	研修内容※２
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					
12					
13					
14					
15					
16					
17					
18					
19					
20					
21					
22					
23					
24					
25					
26					
27					
28					
29					
30					

※１：業務の形態は、船釣り、瀬渡し、その他（具体的に）のいずれかを記載。
※２：研修内容は、別紙の項目の数値を記載。

（別紙）

項目	内容
１.利用者の安全管理	・出航前検査 ・救命設備・通信設備の使用方法 ・利用者に対する遵守すべき事項や出航中止、帰港基準等の説明 ・営業中の利用者数の確認 ・気象・海象等の情報の収集方法 ・海域の特性（水温、波高）に応じた安全管理 ・業態（船釣り、瀬渡し、漁業体験等）や案内する漁場における水産動植物の採捕に係る安全管理　等
２．漁場の選定	・漁場の選定に係る情報収集 ・魚群探知機等の使用方法の習得　等
３．利用者への指導・助言	・水産動植物を採捕するための指導及び補助（釣り方、磯渡しの仕方、安全確認等） ・乗客が採捕した水産動植物（特にクロマグロ等採捕報告が義務付けされているもの）の確認及び国が行う採捕量調査への協力の依頼　等
４.気象等が悪化した際の対応	・連絡体制、対応手順の確認 ・漁場ごとの避難港の確認 ・落水者の発生を想定した定期訓練の実施（研修期間内に１回以上実施）
５．その他	・乗務記録の作成手法 ・関係法令等の知識の習得 ・上記に関連した業務　等
６．習熟度確認	・１～５の内容について習熟度を確認

実務研修習熟度確認表（様式例）

項目	内容	業態		
		船釣り	瀬渡し	その他
利用者の安全管理	出航前検査			
	救命設備・通信設備の使用方法			
	利用者に対する遵守すべき事項や出航中止、帰港基準等の説明			
	営業中の利用者数の確認			
	気象・海象等の情報の収集方法			
	海域の特性（水温、波高）に応じた安全管理			
	案内する漁場における水産動植物の採捕に係る安全管理			
漁場の選定	漁場の選定に係る情報収集			
	魚群探知機等の使用方法の習得			
利用者への指導･助言	水産動植物を採捕するための指導及び補助			
	乗客が採捕した水産動植物（特にクロマグロ等採捕報告が義務付けされているもの）の確認及び国が行う採捕量調査への協力の依頼			
気象等が悪化した際の対応	連絡体制、対応手順の確認			
	漁場ごとの避難港の確認			
	落水者の発生を想定した定期訓練の実施（研修期間内に１回以上実施）			
その他	乗務記録の作成手法			
	関係法令等の知識の習得			
	上記に関連した業務			